

平成25年度国立大学図書館協会賞審査結果報告

1. 応募区分 : 図書館活動における功績
2. 対象者 : 名古屋大学附属図書館情報サービス課参考調査掛
3. 件名 : 大学図書館英会話集---名古屋大学中央図書館カウンターでの対応---
4. 結果 : 採択
5. 理由 : 本件は、名古屋大学附属図書館において、カウンターでの英会話力強化を図るため、独自のテキストを作成して図書館業務に特化した内容の英会話研修を実施し、そのテキストをもとに「大学図書館英会話集」として冊子体、リポジトリ上のPDF版を公開し、さらに電子書籍版を作成したものである。

名古屋大学のこれら一連の活動は、グローバル化に対応するための業務の処理等の改善として、以下のとおり「国立大学図書館協会賞選考基準」第4条第1項第1号に該当するものとして国立大学図書館協会賞に推薦する。

英会話研修は、カウンター職員を中心とした全学の図書系職員を対象に、2年間にわたり延べ約170回開催したものである。一般的な英会話研修ではなく、実際のカウンター業務を想定した実践的な内容のものである。

この英会話研修の成果物である「大学図書館英会話集」は、図書館サービスの幅広い場면을想定したこれまでにない実践的なものとなっている。会話事例に加えて、Vocabulary、Useful Expressions、Tips、聞き取りやすい英語の話し方のコラム、館内ツアーのシナリオを掲載する等、数多くの編集上の工夫がなされており、業務処理や英会話学習において有用であると評価できる。

また、リポジトリ上で公開したPDF版のダウンロード件数の多さからは、他大学図書館等における需要や反響の大きさが表れていると認められる。

さらに、継続的な学習を進めるための電子書籍版は、米国人ネイティブの音声を収録して電子書籍の標準フォーマットであるEPUB形式で作成しており、自主学習の教材として有用なものと評価できる。